

## Case 3-2015: A 60-Year-Old Woman with Abdominal Pain, Dyspnea, and Diplopia

(New England Journal of Medicine 2015 January 22; 372(4): 364-372)

---

### 【Problem List】

#### #1 消化器症状

- 腹痛（びまん性・持続性、VAS 9/10 の強い鋭痛）
  - 前院にて、触診による左季肋部および両側下腹部に疼痛あり → 当院到着後消失
- 悪心、嘔気
- 軽度腹部膨満
- 腸管内容物停留 → 腸管通過速度低下
- 食道拡張 → 胃食道逆流症
- 経鼻胃管留置

#### #2 呼吸器症状

- 咽頭絞扼感を伴う呼吸困難
- 嚥下障害
- 構音障害 → 両側声帯麻痺（浮腫なし）
- 喘鳴（間欠性）
- 両側肺底部における亜区域性無気肺像
- 気管挿管

#### #3 神経学的症状

- 呼吸筋群麻痺
- 両側眼瞼下垂
- 急性両側眼球運動障害
- 瞳孔不同
  - 左：楕円、8mm 縦軸、部分的対光反射あり
  - 右：正円、6mm、対光反射で 4mm
- 構音障害 → 両側声帯麻痺
- 舌の突出困難
- 軟口蓋挙上困難
- 顔面筋力低下
- 四肢近位筋の軽度筋力低下

#### #4 検査的所見

- 高 TG 血症（1254 mg/dl）
- WBC 上昇（22300/mm<sup>3</sup>）
- 頻脈（HR 123bpm 整）